

地球環境問題として、脱炭素や生物多様性ととも、SDGsのゴール6である「水」についても、企業活動との関係に対する市民や投資家の関心がかつてないほど高まっています。これらの問題について企業はどう取り組めばよいのでしょうか。どのように様々なステークホルダーと対話すればよいのでしょうか。

「グッドプラクティス塾」は、ウォータープロジェクト参画企業が、新しい知見やそれぞれの取り組みの共有などを通じ、各社が『水で選ばれる』ことを目指す場です。

2021年度の第2回目はアควアスフィア・水教育研究所の橋本淳司氏をお招きし、**企業活動にとっての水リスクとは何か**をうかがいます。さらに、企業からの事例発表として、株式会社クボタ、日本電気株式会社(NEC)から、水リスクの把握と対応策の検討・実施の取組について紹介いただきます。その後質疑応答・意見交換を行い、今後の取り組み方について掘り下げます。

【プログラム】

挨拶・説明 環境省

① 講演 企業活動と水リスク

橋本 淳司氏

② 事例発表 株式会社クボタ

日本電気株式会社(NEC)

③ 質疑応答・意見交換

【今回の講師】

● アควアスフィア・水教育研究所 橋本淳司氏

プロフィール：



水問題やその解決方法を調査し、情報発信を行う。また、学校、自治体、企業などと連携し、水をテーマにした探究的な学びの場づくりを行う。社会課題の解決に貢献した書き手として「Yahoo!ニュース個人オナーアワード2019」受賞。現在、武蔵野大学客員教授、東京財団「未来の水ビジョン」プログラム研究員、NPO法人地域水道支援センター理事。著書に『いちばんわかる 企業の水リスク』（誠文堂新光社）、『水道民営化で水はどうなる』（岩波書店）、『67億人の水』（日本経済新聞出版社）、『日本の地下水が危ない』（幻冬舎新書）、『100年後の水を守る～水ジャーナリストの20年』（文研出版）などがある。

日時	12月24日（金） 13時30分～15時00分
開催方法	オンライン開催（Zoom ウェビナー）
参加対象	ウォータープロジェクトに参画中、または参画を検討している企業、自治体、民間団体の方で、特に、以下のような方におすすめです ● 企業にとっての水リスクは何か、どのように対応すればよいのか、担当者として悩んでおられる方 ● 水リスクへの取り組みから新たなビジネスのヒントを得たい方
申込方法	氏名、所属、メールアドレス等を下記URLのフォームに記入し、お申込みください。フォームからのお申込みができない場合には、メールにてお問い合わせください。 https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_a1S8plQ6QzKQgn-71SAg
お問合せ	event@watercycle.jp

グッドプラクティス塾について

「水に関して、何にどれくらい取り組むべきかを考え、その実態についていかに伝え、各ステークホルダーといかにコミュニケーションを深めるかを考え、もって『水で選ばれる』の実現を目指す」を目的に、民間企業等が「水」に関する互いのグッドプラクティスを共有し、それぞれの取組をブラッシュアップする場として、2019年4月に始動しました。今年度は右のとおり計4回の開催を予定しています。

第1回（令和3年11月10日開催）
「水×SDGsメソッド」

第3回以降の予定とテーマ

第3回（令和4年1月）
「水源涵養機能と企業による保全活動」
第4回（令和4年2月）
「水のサプライチェーンマネジメント」